

事業名 県単独街路整備事業 都市計画道路 金岡浮島線（東原工区） 沼津市東原

1 事業概要

全体事業費：21.0億円
 計画期間：令和3年度～令和14年度
 計画概要：道路延長550m 幅員20m 道路改築工

2 目的・必要性

（都）金岡浮島線は、沼津市中心市街地から周辺部の市街地及び富士市中心市街地を結ぶ主要地方道三島富士線のバイパス路線である。

現道は、狭隘区間が存在する上に、バス路線でもあるため、歩行者及び自転車の安全な通行を脅かしているうえ、交通量も多く、すれ違い時の混雑が生じている。

また、周辺には2か所のスマートインターチェンジが供用しており、本路線はそのアクセス道路としての役割を担い、かつ近隣に大型商業施設が位置していることから、今後も交通量の増加が見込まれる。

このため、当該区間の整備により、機能的な幹線ネットワークを形成し、交通の円滑化を図るとともに、歩道等の整備により周辺地域の生活環境の向上を図るものである。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
事業の効率性		2A
路線の位置付け	公共公益施設へのアクセス道路、マスタープラン位置づけ道路	5A
事業の緊急性	他事業と同時施行	—
事業の必要性	狭隘区間解消、避難路、通学路	4A
事業執行の環境	事業期間、用地補償、地元の取り組み	2A
計		13A

事業名 県単独街路整備事業 都市計画道路 御殿場小山線 御殿場市新橋

1 事業概要

全体事業費：9.9億円
 計画期間：令和3年度～令和9年度
 計画概要：道路延長245m 幅員16m 道路改築工

2 目的・必要性

(都)御殿場小山線は、御殿場市街地の南北方向を結ぶ幹線道路であり、中心市街地で(都)新橋茱萸沢線と交差している。

当該区間は、交通結節点であるJR御殿場駅に連絡していることから朝夕には歩行者交通が多いにもかかわらず、現道は狭隘で歩道がなく危険な状況となっている。また、本路線は、御殿場市のバリアフリー基本構想重点整備地区及びあんしん歩行エリア、富士山が眺望できる景観計画地区に指定されている。

このため、当該区間の整備により、駅アクセス機能を図るとともに、現道拡幅を実施することで歩行者の安全性と自転車走行の円滑化を図り、駅利用の利便性を向上させるものである。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
事業の効率性		2A
路線の位置付け	公共公益施設へのアクセス道路、マスタープラン位置づけ道路	5A
事業の緊急性	他事業と同時施行	—
事業の必要性	狭隘区間解消、避難路、通学路	2A
事業執行の環境	事業期間、用地補償、地元の取り組み	2A
計		11A

事業名 県単独街路整備事業 都市計画道路 本市場大淵線（片宿工区） 富士市片宿

1 事業概要

全体事業費：30.0億円
 計画期間：令和3年度～令和11年度
 計画概要：道路延長280m 幅員25m 道路改築工

2 目的・必要性

（都）本市場大淵線は、一般県道富士由比線と（都）岳南北部幹線を結ぶ幹線道路であり、東名高速道路、西富士道路、新東名高速道路、へのアクセス道路として重要な路線である。

当該区間は、（都）本市場大淵線の未整備区間の内、（都）吉原大月線から東名高速道路までの区間であり、並行する主要地方道富士白系滝公園線及び周辺市道は、近隣に位置する丘小学校、岳陽中学校の通学路となっている。しかしながら、車道幅員は狭隘で歩道が未整備のため危険な状況となっており、歩行者の安全確保が求められている。

このため、当該区間の整備により、歩行者の安全性と自転車走行の円滑化を図るとともに、広域的には機能的な幹線ネットワークを形成し、交通の円滑化を図るものである。

3 評価

評価項目	評価指標	評価結果
事業の効率性		2A
路線の位置付け	公共公益施設へのアクセス道路、マスタープラン位置づけ道路	5A
事業の緊急性	他事業と同時施行	—
事業の必要性	狭隘区間解消、避難路、通学路	4A
事業執行の環境	事業期間、用地補償、地元の取り組み	2A
計		13A